

海南市の魅力、発信中！

～『語り部』さんに密着取材～



海南市語り部の会 柴田会長(右)と向井副会長(左)

皆さんは初めての観光で土地勘のない時、どのような土地の見どころを知りますか？

あらかじめガイドブックで調べたり、自分で気ままに散策したりするのも楽しいですが、その土地に精通し、歴史や楽しみ方を教えてもらえる『語り部』を利用するのも効果的です。

本市にも精力的に海南市の魅力を発信されている語り部さんがいます。

今回は、主に黒江の町並みや熊野古道を観光で訪れた皆さんを案内されている『海南市語り部の会』に所属する柴田さんと向井さんに「語り部として活動する魅力」はもちろん、気軽にお願ひして良いの？などの「素朴な疑問」についてもお話を伺いました。

また、おすすめのスポットも案内していただきましたので、皆さんも地元での発見をしてみませんか？会では一緒に活動する人を募集中です。興味のある人は気軽にお問い合わせください。

学んだ歴史を多くの人に伝えたい



海南市語り部の会 会長 柴田 雄蔵さん

学生時より日本史が好きであった柴田さんは、平成15年から活躍されています。技術の向上は「歴史を好きになることが一番」と、日々の勉強に加え独自の説明資料を作成し、分かりやすく伝える工夫もされています。

一方、会長として「海南市語り部の会」の会員が30人を切っていることを危惧されています。「自分の言葉で歴史を伝え、多くの人に学んでもらえることは、自身の貴重な体験にもなる」と、まずは気軽に語り部について知って欲しいとのこと。

Q 語り部をする際に注意していることは。

A 知識を披露するのではなく、お客さん目線で、誰でも理解できる内容にする。

Q 語り部としての目標は。

A 「話を聞いて良かった」と参加した全員に思ってもらうこと。自分の言葉で満足できる歴史を伝えること。

Q 語り部を気軽にお願ひしてよいか。条件はあるか。

A どんどん利用してください。一人でも、市内に住まいの方でも歓迎です。

Q 語り部になるのは大変ではないか。

A 人前で説明するので苦労はありますが、説明資料はこちらで作成しています。

Q 今後「語り部スポット」にしたい場所は。

A 市内にはあまり知られていない寺社が多くあります。これらを複数巡るコースを設定し、多くの人に寺社とその歴史を知ってもらう機会を作れたら、海南市の新たな魅力の発見につながると思います。

海南観光の根底を支えるおもてなしの心



海南市語り部の会 副会長 向井 元治さん

もともと熊野古道を歩くのが好きで、3年前、広報紙で「語り部募集」の記事を目にしたことをきっかけに海南市語り部の会に入会。観光客の皆さんに少しでも分かりやすく説明を理解してもらうために、自らが作成した資料を片手に、日々現場で海南市の魅力を発信し続けています。

「おもてなしの心で、一人一人との出会いを大切にしながら、一生現役で語り部として活動を続けたい」と向井さんは話されます。

Q 語り部として喜びを感じる瞬間は。

A 案内が終わった後、笑顔で「ありがとう、また来るよ」とか、「帰ってみんなに伝えておくれよ」と言ってもらった時は、語り部としてのやりがいを感じる瞬間です。

Q 語り部をする際注意していることは。

A お客さんのニーズに合わせた案内をすることです。お客さんの中には、少しだけ話を聞きたい人もいれば、じっくり案内をして欲しいという人もいます。そうした一人一人のニーズに合わせた案内を心掛けていきます。

Q 語り部の魅力とは。

A 私ども語り部の活動は海南市の観光分野では小さな点のような存在ですが、観光の根底を支えているのではと自負しています。現場で案内する多くのひととの出会い、そして感謝される喜びが語り部としての魅力であると思います。

教えて！おすすめのスポット

★柴田さんのおすすめ★



黒江ぬりもの館 (黒江の町並み)

「黒江ぬりもの館」は語り部の案内コースにあります。江戸時代後期に建設された塗師町家であり、昭和63年から漆器の直売店として活用されていましたが、漆器産業の低迷と観光客の減少により、平成20年に閉店されました。

しかし、市民有志により活用について検討が重ねられ、閉店翌年にはカフェやギャラリー機能を持つ施設に再生され、現在に続いています。軽食などを楽しめることから観光客にも好評で、黒江の町並みの観光拠点の一つとなっています。

★向井さんのおすすめ★



有間皇子の史跡(藤白坂)

藤白神社から南へ約200m進んだ先にある藤白坂は、国史跡に指定されており、その入り口には、飛鳥時代に皇位継承争いの中で、19歳の若さで命を落とし、「悲劇のプリンス」と呼ばれる有間皇子の墓碑と皇子が詠んだ歌の碑があり、歴史の1ページを肌で感じるることができます。

また竹林の中を進んでいく道中は非常に神秘的な雰囲気です。坂を登り終えて、御所の芝から眺める風景が淡路島まで見渡せる絶景が広がり、山歩きの疲れを癒すスポットとなっています。

①語り部さんを募集しています

「海南市語り部の会」では、市内を訪れた方々に歴史案内などの活動と一緒にしていただける人を募集しています。

毎月第3木曜日に勉強会を行っていますので、興味のある人は、お気軽に見学にお越しください。

②語り部さんを利用するには

語り部さんが、海南市内の見どころをご案内します。内容や時間、料金については、相談のうえ決定しますので、希望日の1カ月前までにお申し込みください。

市内外問わず、ご活用できますので、お気軽にお申し込みください。

①・②共通 産業振興課商工観光係

電話 483・8461